

| | | | | | | |
|-------------|--------------|-----|---------------------|--------|--------|----------------------------------|
| 11月度個人山行報告書 | | | 報告者 | 藤田健治 | 参加メンバー | CL: 藤田健治 塚本英吾 竹内幹雄 岡田 晋 |
| | | | 報告日 | 12 / 4 | | |
| 山域 | 養老山系 | 山行日 | 05年 11月 20日(日) ~ | | | |
| 山名 | 犬の尾(ボンテン) | | | | | |
| 山行目的 | 06年新年干支山登山偵察 | | コースタイム(天候:天気図記号) | | | |

| |
|--------------|
| 配布先 |
| 集会:12 |
| 山行:1 リーダー |
| 原紙:集会担当者 |



| |
|-----------------|
| 快晴 |
| 7:00 刈谷発 |
| 8:30 北谷分枝P |
| 11:30 上部林道に出る |
| 11:25 林道二又鉄塔 31 |
| 13:10 犬の尾山頂 |
| 15:20 勝地峠 |
| 15:55 北谷分枝P |

山行報告

岐阜百山のコース案内を意識的に外した 上石津町谷畑の北谷分枝(炭焼き小屋)左手の登山路に入る 9:40に林道終点となり沢筋にはいるが踏み跡は定かでない。最後の堰堤を過ぎると倒木とヤブコギになり右手尾根植林地帯に飛び込む、作業路らしき踏み後を鉄塔を目指してはい上がると上部の林道にでる。ここからはコースガイドに従い鉄塔分疑点 20.21 にでて稜線を西に進むがピークが見えない、尾根上を1時間程探し回りもう一度分疑点で周囲を見回して反対の東方面を小高いピークを半信半疑で登ることにする。案の定、鉄塔 30 に登りつめ小高い奥に進むと二等三角点「犬の尾 61.8m」頂上に出た。久しく人の訪れた後はないが静かな一時を過ごすことができた。

林道に出てから、コースガイド文の記入が東西逆に記載されていることに気づくのが遅れ、思わぬ時間経過となった。基本的には最新の1/2.5万図を忠実に使わず、ガイドブックを信頼したことは我々の反省点であるが、後日出版元には訂正をお願いする。

| |
|-------------------|
| 確認 (リーダー) |
| 藤 05/12/4 田 |
| 作成 (報告者) |
| 藤 05/12/4 田 |

リーダー所見

犬歳を迎え、方々探した結果養老山系の外れに「犬の尾」なる珍名な山が存在するをつきとめた。年明けには25名位の参加者で初春を祝うことになるが本番当日は北谷林道を詰めれば楽に頂上に至ることを偵察でき今回の目的を果たした。

猿投山から始めた「干支の山を初春に登る会」が3回目を迎え新旧デンソー山岳部員の懇親を深める場になりつつある。

山岳部のふくらみに思いをはせつつ山登りを楽しみたい。